

# 学校だより

厚木市立玉川中学校  
厚木市小野 301-10  
発行責任者  
堀江 眞澄

## 体育大会開催！



体育的行事担当 宮崎 友子

第40回体育大会が5月26日に開催されました。今年度は種目の内容に大きな変化がありました。クラス対抗から縦割り対抗へということで、抽選で縦割りクラスとなった1～3年生が力を合わせて行う競技として「長縄・綱引き」が導入されました。開催2週間前から昼休みを使ってグラウンドでは長縄と綱引きの練習が繰り返され、それぞれの作戦を立てながら熱い戦いが始まっていました。特に今年から導入された綱引きでは、各色同士で練習試合を組み、試行錯誤しながら行う姿が見られました。3年生にとっては初めての縦割り練習とあって、縦割りリーダーは最初は戸惑う姿もありましたが「結団式」を経て立派に後輩たちを体育大会当日へと導くことができました。閉会式後の「解団式」では各色、「ついてきてくれてありがとう」「自分たちも学ぶことがあった」など3年生らしい解団式を見せてくれました。その姿は後輩たちへ引き継がれ、きっと来年度はさらにパワーアップした体育大会が見られることを期待しています。

### 1 学年代表

◆中学生になって初めての体育大会は天気にも恵まれてクラスメイトと協力して最高の思い出になりました。学級対抗全員リレーやムカデリレーをやったことでクラスの団結は一層に強くなったと思います。自分は2, 3年生のハリケーンやローハイドを見てすごく圧倒されました。

### 2 学年代表

◆僕は体育委員2年の学年代表という立場で臨みましたが、クラスや学年のみんながしっかりとついてきてくれてとても仕事がやりやすかったです。優勝できたクラス、そうでないクラスがありますが、体育大会を通してより絆も深まったことと思います。大成功という形で体育大会を終わらせることができ、とても嬉しく思っています。

### 3 学年代表

◆とうとう僕たち3年生にとっての最後の体育大会が終わってしまいました。ですが、どの学年も、そしてどのクラスも気力を尽くして頑張っている姿が見えて、楽しそうだったのでとても良かったです。そして何より、今回の体育大会は縦割りの要素がとても強くなり、どの縦割り連合も学年の壁を越えて協力合っていて絆が深まったと思います。最後になりますが、今の2年生には今回の体育大会を更に発展させ、素晴らしいものを作ってくれることを期待しています。



## 2 年生の様子 ～中堅学年として～

2 学年主任 田邊 浩之

1年生にとってこの1年間は、あらゆるものが「初めて」で、緊張と感動の連続で過ぎていきます。3年生にとってこの1年は、「中学校生活最後」という言葉を胸に、日々強い思いを持ってあらゆる活動に向き合っていきます。さて、2年生にとっての1年間は・・・？今年の2年生を見てみると、「2年生」という時期にもっとも大切なのは、「思いっきり」なのではないかと感じます。先日行われた体育大会では、2年生の生徒達の「思いっきり」な姿をたくさん見る事ができました。何に対しても、とにかく「思いっきり」取り組んでみる。思いっきり取り組んで成功もすれば、思いっきり取り組んで失敗もする。そして、それらすべての経験は、来年度3年生になったときに、どれも大切な糧になる。決して2年生は「中だるみ」の学年ではないのです。間もなく委員会に、部活動に、2年生が中心となり活躍すべき時期がやってきます。今のうちに多くの経験をし、心も身体も学力も磨き、信頼され愛される学年を作っていくて欲しいと思っています。

### 6月後半～7月前半の予定

6月21日(木) 期末試験1日目

22日(金) 期末試験1日目

26日(火) 専門委員会

28日(木) 部活動壮行会

31日(土) 部活動 厚愛総体スタート

7月 2日(月) 諸会費集金日

5日(木) 情報モラル講演会

6日(金) 生徒集会

10日(火)～13日(金) 三者面談

